

## 教職大学院についての説明及びアンケート調査

## 【教職大学院についての説明及びアンケート調査】

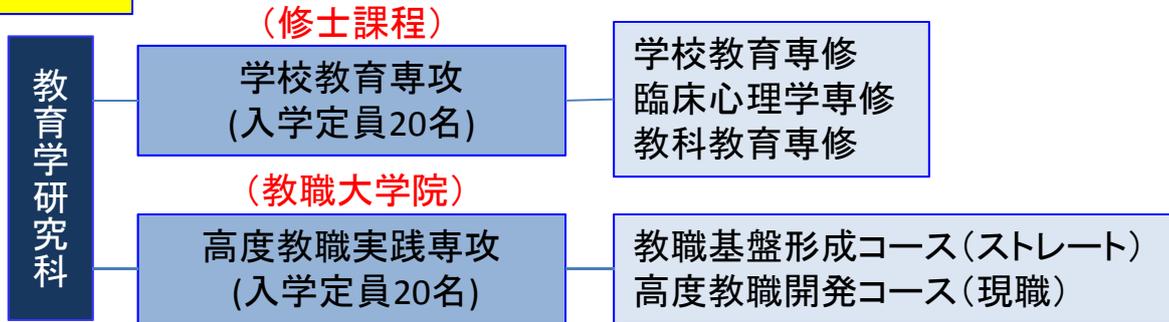
- (1) 実施日時：平成 30 年 12 月
- (2) 対象：教育学部 3 年生，大学院教育学研究科修士課程 1 年生・2 年生  
教職大学院 1 年生・2 年生
- (3) アンケート回収数：  
教育学部 3 年生 206 名  
大学院教育学研究科修士課程 1 年生 25 名，2 年生 17 名  
教職大学院 1 年生 20 名，2 年生 20 名
- (4) 説明及びアンケート実施概要：  
別紙①の資料を配付し教職大学院の説明を行い，アンケートを実施した。  
アンケート用紙は対象学生別に用意した。(別紙②③④)
- (5) 説明内容：(別紙①)
- 「教職大学院」の特徴
    - ・複雑で多様な教育現場に対応するには，教育実践のプロフェッショナルの養成
      - \*教育現場の複雑で多様な課題に対応できる専門的学識，問題解決能力
      - \*教育現場（学校），家庭や地域社会，そこに関わる教師としての自己とを常にリンクさせながら見直し取組み続ける意思・俯瞰的視点
    - ・改組後の本学教職大学院の特徴
      - \*学生のキャリアに応じた二つのコース「教職基盤形成コース（学部卒ストレート学生）」「高度教職開発コース（現職教員）」，さらに個々の課題に対応する三つのプログラム「教育課題探求プログラム」「教科授業力高度化プログラム」「特別支援教育高度化プログラム」の配置。  
三つのプログラムを配置することにより，各教科教育，特別支援教育への対応を充実させる。
      - \*カリキュラム  
学生のキャリアに応じた授業，実習内容を展開するコース選択及び学生個々の課題に対応したプログラム選択を組合せ，多様なキャリアとニーズに対応する。
  - 本学教職大学院で取得可能な教員免許  
現行の教職大学院で取得可能な幼稚園・小学校・中学校・高校専修免許に加え特別支援学校専修免許の取得が可能になる。

## 【アンケート結果】

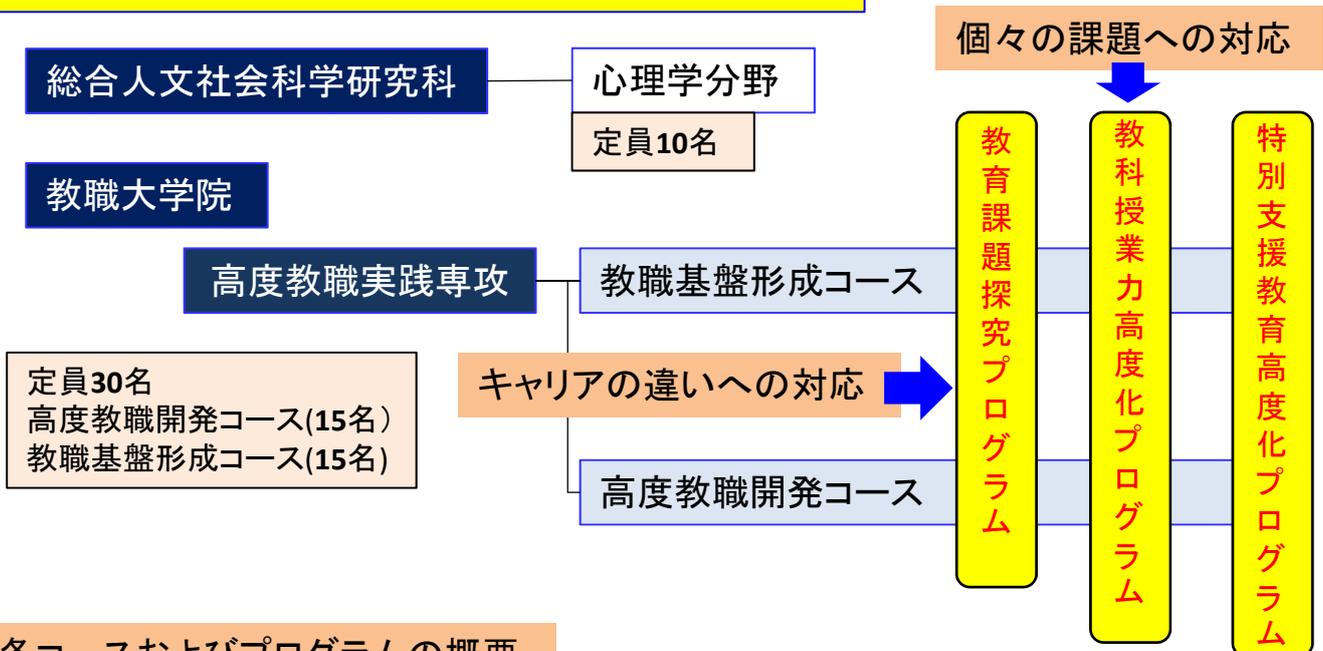
別紙⑤⑥⑦

大学院教育学研究科では来年度改組を行います。  
 現在、改組を行うため、文部科学省に申請の準備中です。そのため、以下の内容は予定であり、変更になる場合があります。

**現在**



**改組後(来年度入試, H32より開始予定)**



**各コースおよびプログラムの概要**

教職基盤形成コース	児童生徒に関する基礎的知識や技能の確実な習得に加えて、思考力・判断力・表現力等を育成する学びをデザインできる実践的指導力や、社会の変化に伴う新たな課題に柔軟に対応できる広い視野をもった教員を目指す(ストレート学生)
高度教職開発コース	上記に加え、様々な課題に対して学校現場でリーダーとして問題の解決を図る、いわゆるスクールリーダーとしての資質能力を持った教員を目指す(現職教員)
教育課題探究P	学校課題に即してチームの中で他の教員を指導できる力やマネジメント能力をより高める力をつける選択科目プログラム群
教科授業力高度化P	教科の基盤となる関連学問を元に、教科の専門性と教育実践とを結びつけ、高度な教科授業力を身につける選択科目プログラム群
特別支援教育高度化P	特別支援教育の各内容における専門性をより深めることで、特別支援教育における高度な指導力を身につける選択科目プログラム群

# 信州大学教職大学院の改組後のカリキュラム

学生のキャリアに応じた授業，実習内容を展開するコース選択および学生個々の課題に対応したプログラム選択を組み合わせることで，学生の多様なキャリアとニーズに対応する。

必修科目 (16単位)	指定5領域＋5領域横断科目		
コース科目 (5単位)	各コースに対応した科目		
	教育課題探究 プログラム	教科授業力高度化 プログラム	特別支援教育高度化 プログラム
教育 実習 (10 単)	形成 C	キャリアおよび個別の課題に 対応した教育実習を実施	
	開発 C	個別課題に対応した選択科目群	
選択科目 (14単位～)	<b>★教育課題領域の専門科目(14単位～)</b> ・学校マネジメント ・校内研究の企画・運営 ・学校におけるICT活用 ・海外学校臨床実習 ・学校における学習の心理過程 ・学校における防災教育 など	<b>★教科領域から特定教科(5単位～)を含む(14単位～)</b> ・教科教育研究論 ・教育調査方法基礎 ・国語科授業内容研究 ・国語科教材開発演習 ・国語科授業分析演習 ・健康環境授業内容研究 ・教科課題特別研究Ⅰ など	<b>★特別支援教育に特化した専門科目(14単位～)</b> ・知的障害児の理解と支援 ・病弱児の理解と支援 ・発達障害児の理解と支援 ・特別なニーズのある子どもの自立活動 ・通常学級における特別支援 ・教材開発研究(特別支援) など
★他プログラムからも選択可 (2単位～)	各プログラムの履修証明を発行		

## 修士課程と改組後の教職大学院の比較

現在の修士課程・教職大学院	改組後の教職大学院
<b>修士課程</b> ・学位 修士(教育学) ・小および中高各分野の教科に対応した専修免許状(一種免許状必要) ・各分野での研究テーマを掘り下げ，修士論文を執筆する ・臨床科目は選択 ・指導教員と1対1の指導が基本	・学位 教職修士(専門職) ・特支の専修免許も対応 ・幼小，中高の各教科および特支に対応した専修免許状(対応する一種免許状必要) ・学校実習等，臨床的，実践的科目が多数 ・学校拠点方式，チーム演習等は，基本継承 ・主指導教員以外にも複数の指導教員が関わる ・選択プログラムを拡大し，教科の内容や，特別支援教育の内容を深めたりすることも可能に
<b>教職大学院</b> ・幼小中高の専修免許状(特支はなし) ・学校拠点で，各校で深めるチーム演習など協働的に学び合うシステム ・教育課題中心で，教科課題の科目は少数	・実践報告を執筆するが，教科や特別支援でも修論相当の論文執筆も副論文的に対応できるように計画



悪い 良い

## 3年生向け教職大学院についてのアンケート

別紙資料および先生方の説明を聞いた上で、以下のアンケートにご協力下さい。

いずれの質問も、あなたが今、どう思っているかありのままを記入していただければ、結構です。それぞれの質問で、自分の考えに最も近いものを選択してください。なお、このアンケートの結果について個人が特定されて公表されることはありません。ご協力お願いいたします。

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

: 空白マーク   : 正しいぬりつぶし   : 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

(1) 所属コースを選択してください。

- 現代教育    野外教育    国語教育    英語教育    社会科教育    数学教育  
 理科教育    音楽教育    図画工作・美術教育    保健体育    ものづくり・技術教育  
 家庭科教育    特別支援教育    心理支援教育

(2) 今、あなたは卒業後の進路について、どのように考えていますか(複数回答可能)。

- 学校教員 (幼・小・中・高・特支・その他)    教員以外の公務員    一般企業  
 進学(大学院等)    その他 ( )

(3) 新しい教職大学院の3つの選択プログラムで興味があるプログラムを選択してください(複数回答可能)。

- 教育課題探究プログラム    教科授業力高度化プログラム    特別支援教育高度化プログラム

(4) (3) で選択した理由を記入してください。

(5) 学部卒業後、新しくなる教職大学院に進学することに興味はありますか。

- とても興味がある    多少興味がある    わからない    あまり興味がない    まったく興味がない

(6) 教員等に就職して経験を積んだ後、教職大学院へ進学(復学)することについて、どのように思いますか。

- とても良いと思う    良いと思う    わからない    良いと思わない    まったく良いと思わない

(7) 学部からそのまま教職大学院に進学する場合、教育内容が充実していることに加え、どのような条件の充実があると望ましいと思いますか。1つだけ選択してください。

- 奨学金の充実    教員採用における優遇措置    教員になった後の待遇面の充実  
 その他 ( )    特になし

(8) 教職大学院についての質問、意見があれば記述してください

ご協力ありがとうございました。



## 学校教育専攻院生向け教職大学院改組アンケート

別紙資料および先生方の説明を聞いた上で、以下のアンケートにご協力下さい。

いずれの質問も、あなたが今、どう思っているかを記入していただければ、結構です。それぞれの質問で、自分の考えに最も近いものを選択してください。なお、このアンケートの結果について個人が特定されて公表されることはありません。ご協力お願いいたします。

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

: 空白マーク    : 正しいぬりつぶし    : 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

(1) 学年を選択してください。

1年     2年

(2) 所属専修を選択してください。

学校教育専修     臨床心理学専修     教科教育専修

(3) 分野を選択してください。

教育学     教育心理学     障害児教育     幼児教育     臨床心理  
 国語教育     社会科教育     数学教育     理科教育     音楽教育  
 美術教育     保健体育     技術教育     家政教育     英語教育

(4) 今、あなたは卒業後の進路について、どのように考えていますか(複数回答可能)。

学校教員(幼・小・中・高・特支・その他)     教員以外の公務員  
 一般企業     進学(大学院等)  
 その他( )

(5) 新しい教職大学院の3つの選択プログラムで興味があるプログラムを選択してください(複数回答可能)。

教育課題探究プログラム     教科授業力高度化プログラム     特別支援教育高度化プログラム

(6) (5) で選択した理由を記入してください。

(7) 現在の教職大学院から新しい教職大学院への変更内容についてどのように思いますか。

とても良いと思う     良いと思う     わからない     良いと思わない     まったく良いと思わない

(8) (7) で選択した理由を記入してください。

(9) 新しくなる教職大学院についての質問、意見があれば記述してください

ご協力ありがとうございました。



## 教職大学院生向け教職大学院改組アンケート

別紙資料および先生方の説明を聞いた上で、以下のアンケートにご協力下さい。

いずれの質問も、あなたが今、どう思っているかを記入していただければ、結構です。それぞれの質問で、自分の考えに最も近いものを選択してください。なお、このアンケートの結果について個人が特定されて公表されることはありません。ご協力お願いいたします。

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

: 空白マーク    : 正しいぬりつぶし    : 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりにしないように注意してください。

(1) 学年を選択してください。

1年

2年

(2) 所属コースを選択してください。

教職基盤形成コース

高度教職開発コース

(3) ストレート院生にお聞きします。あなたは卒業後の進路について、どのように考えていますか(複数回答可能)。

学校教員(幼・小・中・高・特支・その他)

教員以外の公務員

一般企業

進学(大学院等)

その他( )

(4) 新しい教職大学院の3つの選択プログラムで興味があるプログラムを選択してください(複数回答可能)。

教育課題探究プログラム

教科授業力高度化プログラム

特別支援教育高度化プログラム

(5) (4) で選択した理由を記入してください。

(6) 現在の教職大学院から新しい教職大学院への変更内容についてどのように思いますか。

とても良いと思う

良いと思う

わからない

良いと思わない

まったく良いと思わない

(7) (6) で選択した理由を記入してください。

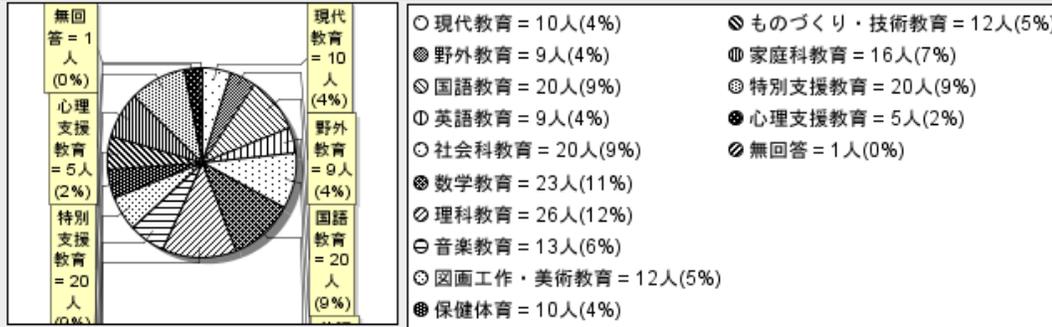
(8) 新しくなる教職大学院についての質問、意見があれば記述してください

ご協力ありがとうございました。

集計結果一覧

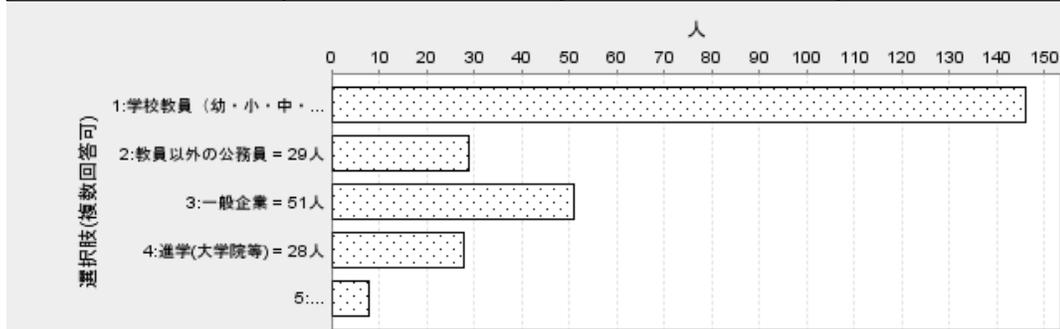
(1) 所属コースを選択してください。

現代教育	野外教育	国語教育	英語教育	社会科教育	数学教育	理科教育	音楽教育	図画工作・美術教育	保健体育	ものづくり・技術教育	家庭科教育	特別支援教育	心理支援教育	無回答	計
10	9	20	9	20	23	26	13	12	10	12	16	20	5	1	206
4%	4%	9%	4%	9%	11%	12%	6%	5%	4%	5%	7%	9%	2%	0%	100%



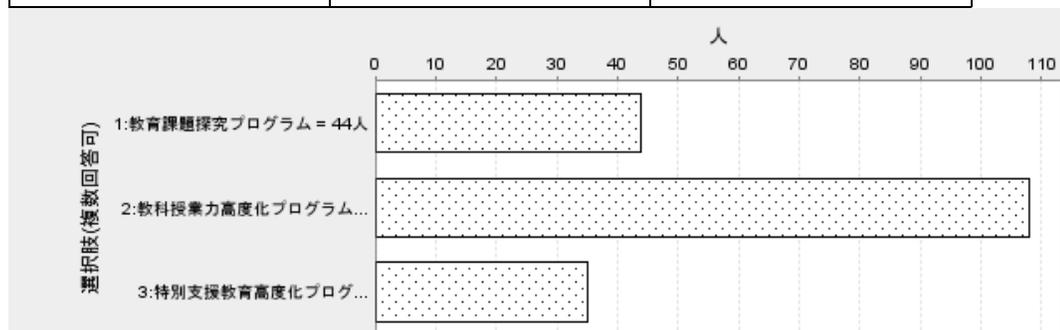
(2) 今、あなたは卒業後の進路について、どのように考えていますか(複数回答可能)。

学校教員 (幼・小・中・高・特支・その他)	教員以外の公務員	一般企業	進学(大学院等)	その他 ( )
146	29	51	28	8
70%	14%	24%	13%	3%



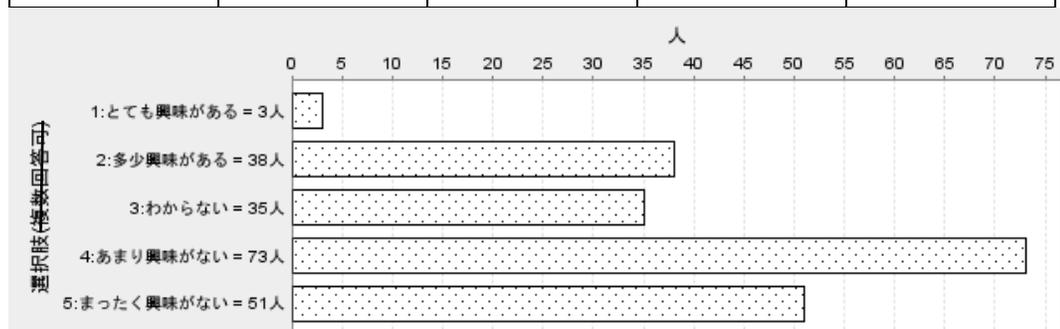
(3) 新しい教職大学院の3つの選択プログラムで興味があるプログラムを選択してください(複数回答可能)。

教育課題探究プログラム	教科授業力高度化プログラム	特別支援教育高度化プログラム
44	108	35
21%	52%	16%



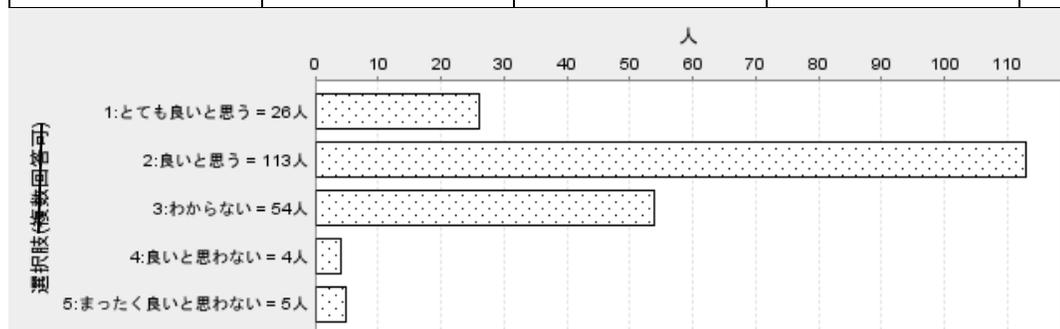
(5) 学部卒業後、新しくなる教職大学院に進学することに興味はありますか。

とても興味がある	多少興味がある	わからない	あまり興味がない	まったく興味がない
3	38	35	73	51
1%	18%	16%	35%	24%



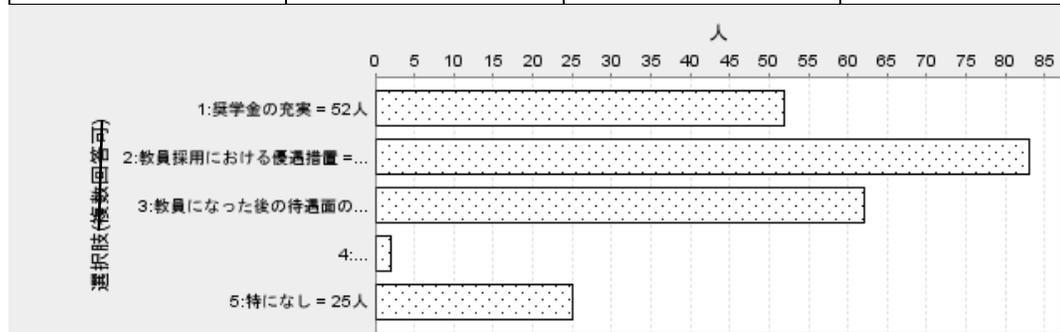
(6) 教員等に就職して経験を積んだ後、教職大学院へ進学(復学)することについて、どのように思いますか。

とても良いと思う	良いと思う	わからない	良いと思わない	まったく良いと思わない
26	113	54	4	5
12%	54%	26%	1%	2%



(7) 学部からそのまま教職大学院に進学する場合、教育内容が充実していることに加え、どのような条件の充実があると望ましいと思いますか。1つだけ選択してください。

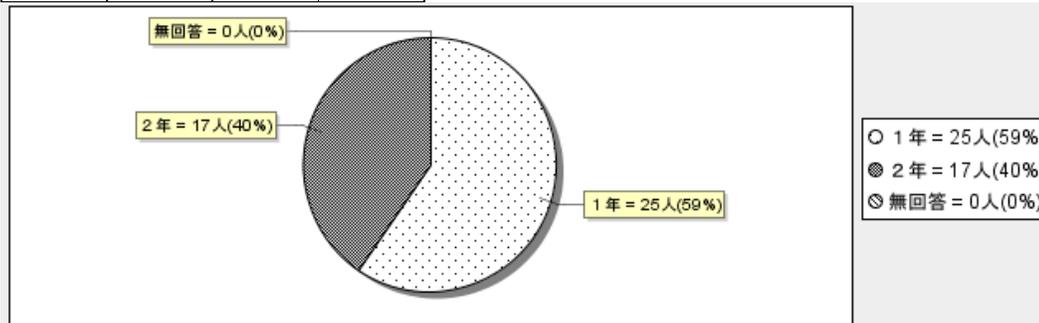
奨学金の充実	教員採用における優遇措置	教員になった後の待遇面の充実	その他 ( )	特になし
52	83	62	2	25
25%	40%	30%	0%	12%



大学院教育学研究科修士課程 1年生・2年生  
集計結果一覧

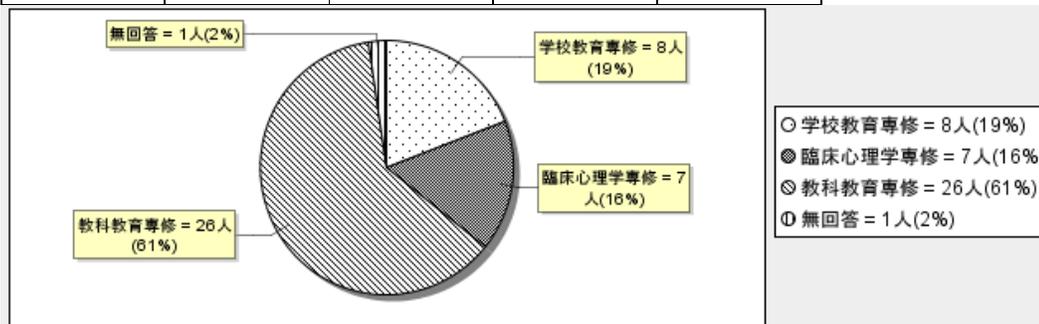
(1) 学年を選択してください。

1年	2年	無回答	計
25	17	0	42
59%	40%	0%	100%



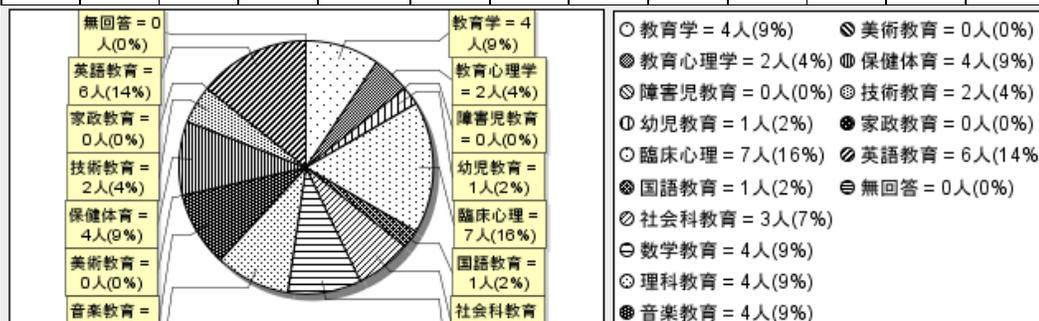
(2) 所属専修を選択してください。

学校教育専修	臨床心理学専修	教科教育専修	無回答	計
8	7	26	1	42
19%	16%	61%	2%	100%



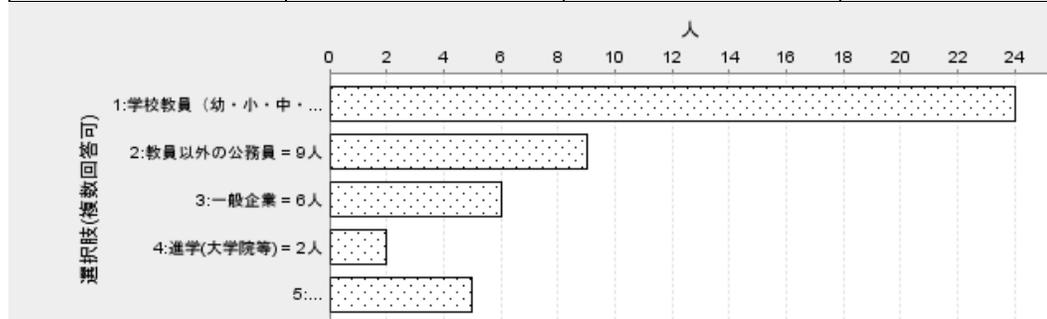
(3) 分野を選択してください。

教育学	教育心理学	障害児教育	幼児教育	臨床心理	国語教育	社会科教育	数学教育	理科教育	音楽教育	美術教育	保健体育	技術教育	家政教育	英語教育	無回答	計
4	2	0	1	7	1	3	4	4	4	0	4	2	0	6	0	42
9%	4%	0%	2%	16%	2%	7%	9%	9%	9%	0%	9%	4%	0%	14%	0%	100%



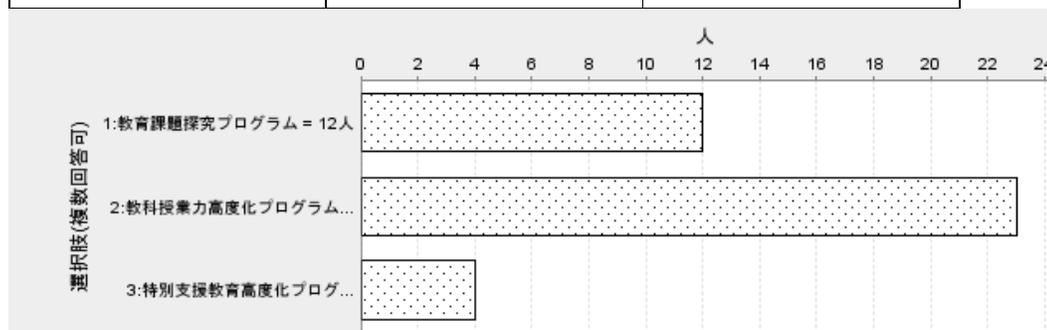
(4) 今、あなたは卒業後の進路について、どのように考えていますか(複数回答可能)。

学校教員(幼・小・中・高・特支・その他)	教員以外の公務員	一般企業	進学(大学院等)	その他( )
24	9	6	2	5
57%	21%	14%	4%	11%



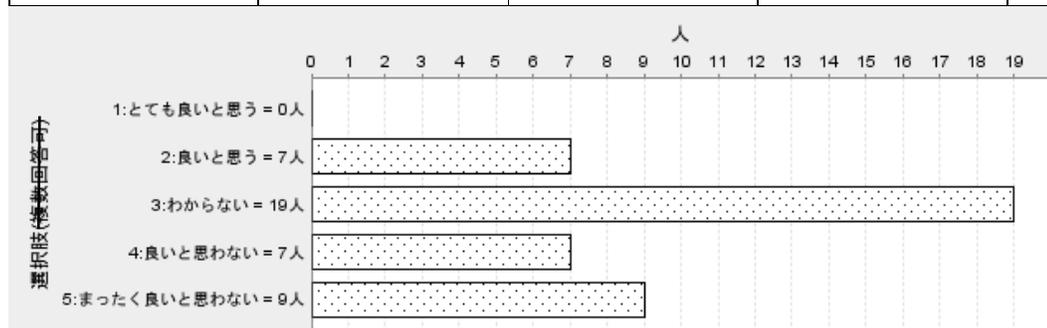
(5) 新しい教職大学院の3つの選択プログラムで興味があるプログラムを選択してください(複数回答可能)。

教育課題探究プログラム	教科授業力高度化プログラム	特別支援教育高度化プログラム
12	23	4
28%	54%	9%



(7) 現在の教職大学院から新しい教職大学院への変更内容についてどのように思いますか。

とても良いと思う	良いと思う	わからない	良いと思わない	まったく良いと思わない
0	7	19	7	9
0%	16%	45%	16%	21%

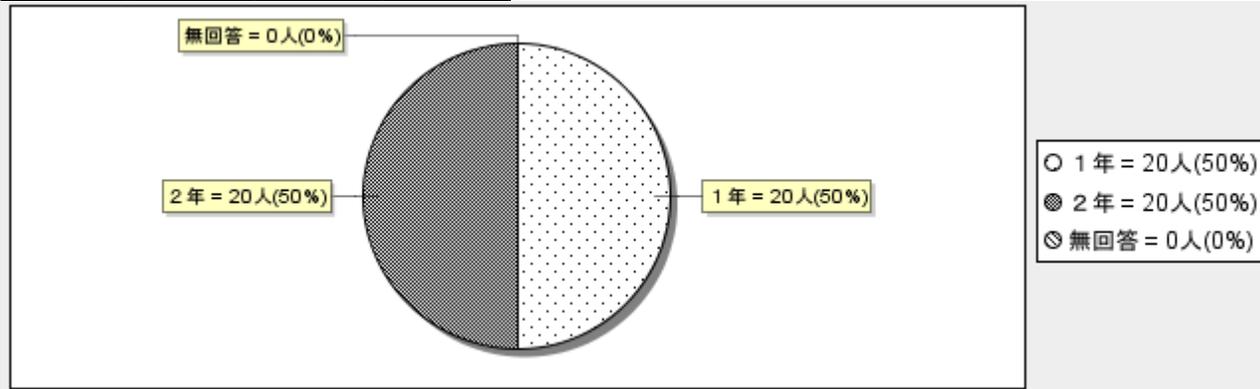


教職大学院 1年生・2年生

## 集計結果一覧

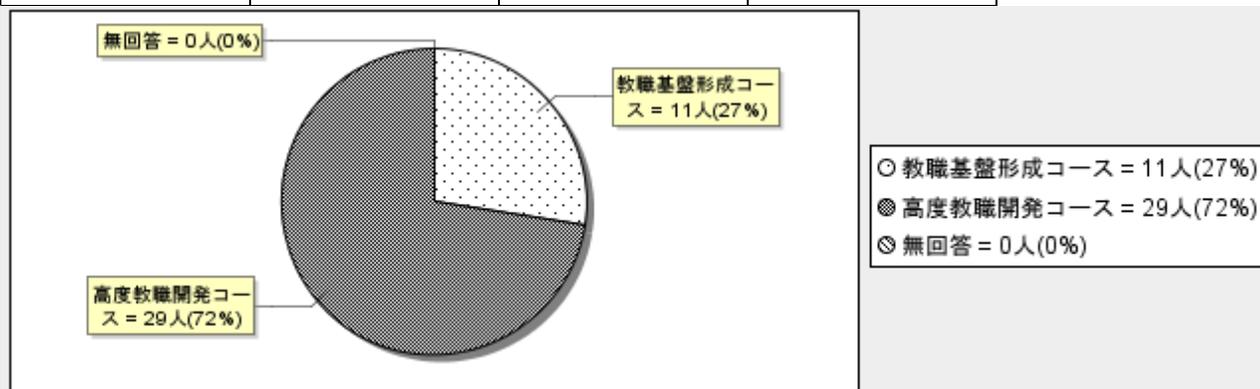
## (1) 学年を選択してください。

1年	2年	無回答	計
20	20	0	40
50%	50%	0%	100%



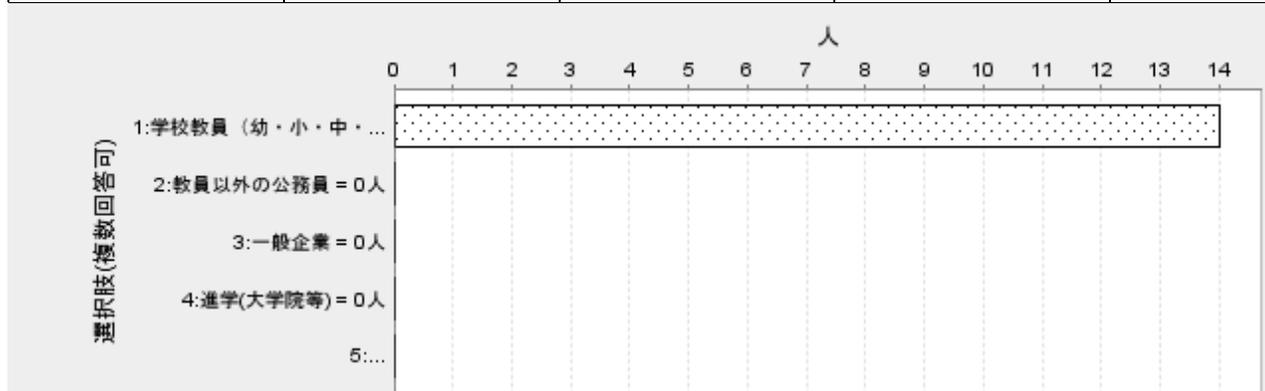
## (2) 所属コースを選択してください。

教職基盤形成コース	高度教職開発コース	無回答	計
11	29	0	40
27%	72%	0%	100%



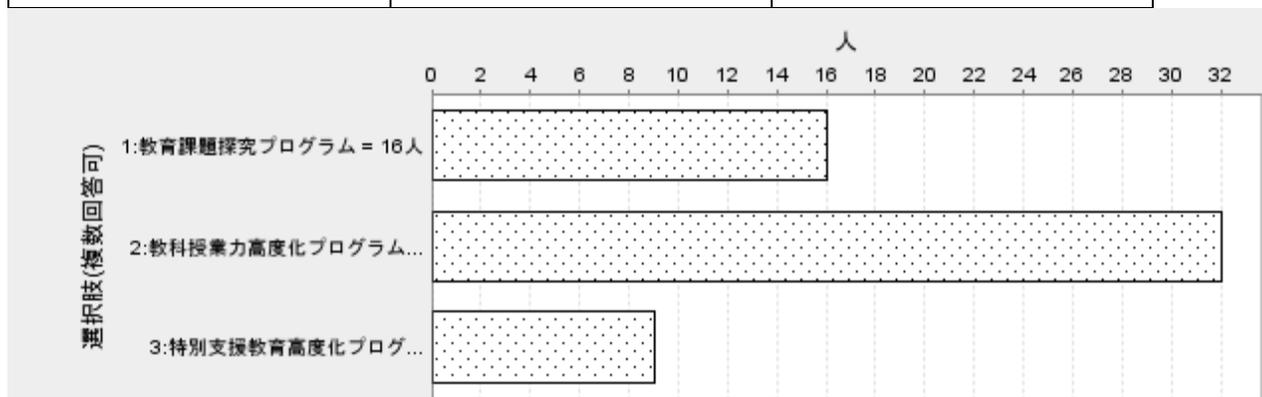
(3) ストレート院生にお聞きします。あなたは卒業後の進路について、どのように考えていますか(複数回答可能)。

学校教員 (幼・小・中・高・特支・その他)	教員以外の公務員	一般企業	進学(大学院等)	その他 ( )
14	0	0	0	0
35%	0%	0%	0%	0%



(4) 新しい教職大学院の3つの選択プログラムで興味があるプログラムを選択してください(複数回答可能)。

教育課題探究プログラム	教科授業力高度化プログラム	特別支援教育高度化プログラム
16	32	9
40%	80%	22%



(6) 現在の教職大学院から新しい教職大学院への変更内容についてどのように思いますか。

とても良いと思う	良いと思う	わからない	良いと思わない	まったく良いと思わない
11	17	12	1	0
27%	42%	30%	2%	0%

